



第55号

発行日

2017年11月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel: 03-3251-7671 Fax: 03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行: 広報委員会

初

奈良県支部

2017年9月3日(日)
生駒市
たけまるホール 研修室

新聞広告などで告知しましたが、事前予約が3名と少なかったため、開始時間前にふたつの駅に分かれ、全員でチラシ配布したことで飛び込みの来客につながりました。今回、チラシと一緒に「お墓参りの日ポスター」を引用したオリジナルティッシュを作成し、配布したことで受け取っていただけ、声をかけやすかったです。しかし、タイミングが悪く相談ブースが予約者で埋まっており、お待ちいただくことになってしまいました。

相談内容は、改葬、妻が先祖のお墓に入りたくない、霊園墓所の紹介希望など多岐にわたり、相談室そのものへの期待感を想像以上に感じられました。

多少でも相談者の安堵感や信頼を得ることができ、支部活動を行っていく上で大きな励みと収穫を得られました。

[奈良県支部長 大石文彦]



10回目

岡山県支部

2017年9月8日(金)・9日(土)
岡山市
表町商店街

岡山県支部は過去10回全て開催し、毎年10数組の相談がありますが、相談内容の変化は言うまでもありません。協会として、支部として、個店として様々な手法を駆使して「お墓の啓発」の必要性を実感した2日間でした。

事前告知は地元新聞に2回掲載(10万円)しましたが、予約が3件のみと不安なままのスタートとなりました。しかし当日は例年並みの、合わせて14組の相談がありホッとしました。やはり、お盆とお彼岸の間に同じ場所で開催していることが良かったのではないかと思います。また、初日の様子を地元テレビのニュースで放映してもらい、それを見ての来場があったことも嬉しいことでした。

[岡山県支部 福川修介]



後援：経済産業省／(一財)日本消費者協会／産経新聞社

消費者のお墓に関する無料相談会を支部活動の一環として全国展開しています。初開催の支部から毎年恒例化しているベテラン支部まで、その一部をご紹介します。

2回目

京都府支部

2017年9月2日(土)・3日(日)
京都市
御池地下街広場

京都新聞社主催の第3回『セカンドライフ&終活フェア2017』に出展。昨年に引き続き、「秋の日はお墓参り」の啓発、「お墓ディレクター」の認知度向上、「石産協の事業活動」PRを兼ね、「お墓や供養にまつわる様々なギモンについて」と称し、開催しました。

今回は前回と同内容ながら、事前告知が功を奏し、前回2日間で10数件の相談が今回、倍近い20数件となりました。

消費者のさまざまな悩みや疑問に対し、わかりやすく解説し、相談者に大変喜ばれました。

また、どこに相談してよいかわからないと頼ってこられた方もおられ、改めてお墓相談窓口の重要性を感じました。

今後も京都府支部としては、できる限り継続してこの事業を推進していきたいと考えています。

[京都府支部長 芳村 敦]



6回目

埼玉県支部

2017年10月28日(土)・29日(日)
所沢市
航空公園

所沢市民フェスティバル団体PRコーナーにおいて、お墓なんでも相談室を開催しました。石博でも人気の「顕微鏡で岩石の中を覗いてみよう！」コーナーを設置するなど、準備万端で当日に臨みました。

当フェスティバルには例年、所沢市内をはじめ県内外から2日間で延べ30万人を超える来場者があります。しかし、6回目の参加となる本年は、大変な悪天候！にもかかわらず、初日は7組の相談者がいらっやいました。2日目は午後から台風通過が予測されていましたが、もしかしたら来られる人がいるかもしれないと朝からセッティングしていました。残念ながら結果ゼロでお昼には撤収しました。

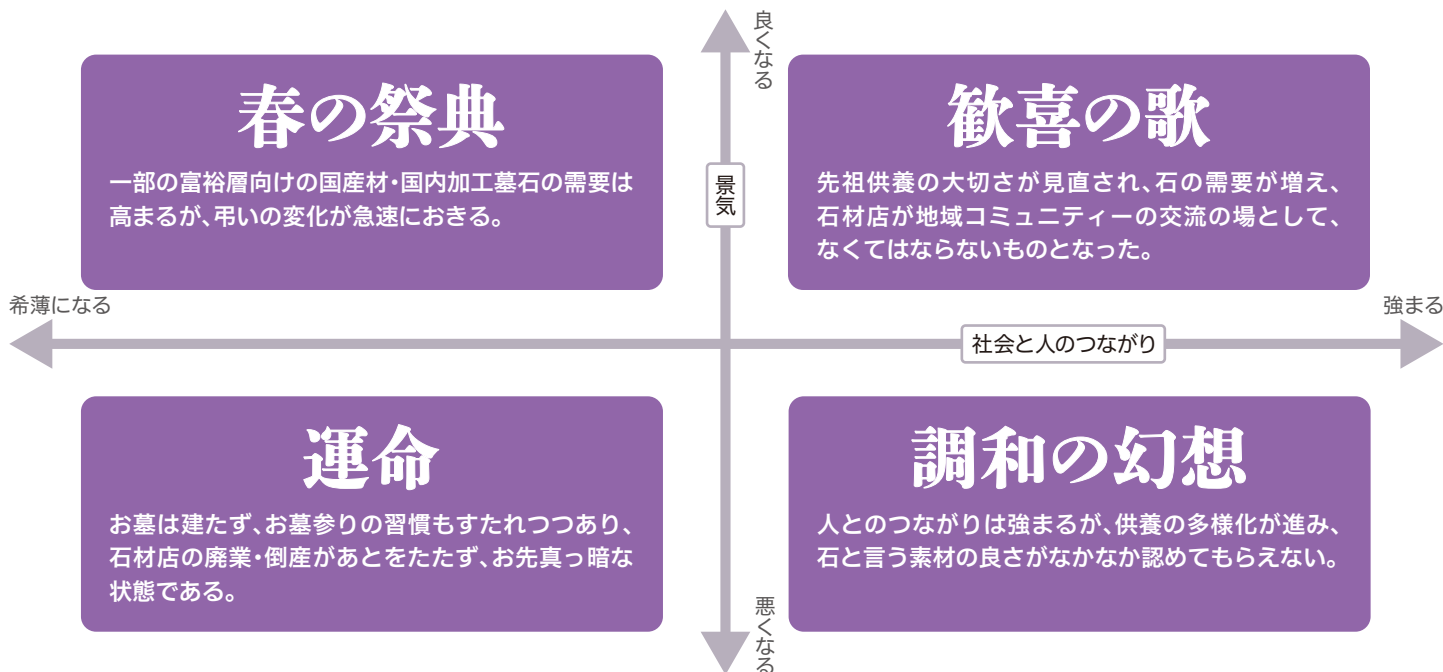
[埼玉県支部長 戸高健司]



関連部会事業シナリオ・プランニング

石材産業未来シナリオ2027

シナリオ・プランニングとは、予測ではなく、複数の起こり得る未来を描き、想定外の未来を想定内にする手法です。つまり望ましい未来を創るための取り組みを考える活動です。1年間のプロジェクトで下記の4つのシナリオ動画が完成いたしました。



この事業では、第2回常任理事会、1月の岡山県北木島合宿、第8回定時総会などでワークショップを重ね、直近では、10月20日、新潟県支部にて18名出席のもと、開催いたしました。4本の動画シナリオを見た後に、グループワークで、未来シナリオに対して、われわれはどのように備え、取り組むのかを熱心に話し合いました。参加者より貴重な感想・意見を多数いただきましたので一部を紹介します。

- ・どのような状況下でも心の拠り所であるお墓をお客様に合わせて柔軟に対応していくことで信頼を築いていく。
- ・人・地域でのつながりが大切で、それによって自分達が認められ役立つことができる。
- ・10年後どのような未来になっても、生き残るためのヒントをいただきました。
- ・10年後は全く予想できないが、今できること、すべきことが次々と思いつきました。話し合いのなかで、メモしたことを読み返して、行動しなければと思いました。
- ・10年後どのような世の中になろうとも、人とのつながり(特に地元との関係)と石屋としての行事は大切にせねばと思った。
- ・日々の営業活動や広報活動を通じて特に地元の皆さんに我が店の存在感をアピールしていきます。

日本の石材業の、最高の未来を実現する特効薬のようなものはないかもしれませんが、しかし、業界の仲間とともに、いまあるもので自分たちはどんなことができるのか、語り合うなかから、次のアクションが生まれ、絶え間ない努力を続けることで、打開策はおのずと出てくると信じています。

「ピンチを乗り越え、チャンスを活かし、10年後のよりよい未来に向かってあなたがすべきこと、できそうなこと、やりたいことは何でしょうか？」

こんな問いで話し合ってみるのはいかがでしょうか？そして、一歩踏み出そうではありませんか！
4つのシナリオ動画は、石産協ホームページ関連部会ページに公開されています。各地域・各職場で是非、活用してください。ひきつづき関連部会プロジェクトとして、このシナリオをベースにしたワークショップの場を作って参りますので、ご協力の程よろしく願いたします。
【関連部会長 竹ノ内壮太郎】



河野 誠さん

千葉県
 (有)河野石材店
 ビジネス遺恩グループ代表

**商品目線から
 始まる挑戦!**

私はこれまでに公墓参りをする人の利便性を上げるべくオリジナルの墓用外柵を開発し、販売してまいりました。商品化に至るには既存の外柵部品を否定することから始まりましたが、結果公墓参りに必要な機能と利便性は既存の形態に比べ確実に進化したものと自負しております。また、その商品価値を認めていただける仲間にも出会うことができました。私の夢は同一商品を扱う仲間をさらに増やすとともに、その仲間たちだからこそできる「石のお墓を持つ喜びを伝える活動」を多角的に行うことです。一人では実現不可能なことでも数の力で実現できることはまだまだあると考えます。今後も商品目線から始まる挑戦を楽しむという心の余裕を忘れずに「石屋」を続けていきたいと思っております。

この想いを夢のバトンに託して、出来るだけ多くの人に手渡したい。

わたしの夢



中野良一さん

茨城県
 羽黒石材工業(株)
 営業部長

**公墓参りの
 裾野を広げて、
 日本を
 幸せにしたい!**

社会背景の変化もあって、少しずつ緩慢にですが、ご先祖様への関心が薄れてきています。私の夢は、そんな時代だからこそ、ご先祖様を大切に祀ることが、いかに素晴らしいことであるのかを生活者に伝えて、公墓参りの裾野を広げることです。8年ほど前からブログを書き続けてきて、公墓に関する情報発信を続けています。その中で、何度も公墓参りのメリットを伝えてきました。埋葬の多様化が進んでいますが、ご先祖様を祀る機能があるのは公墓だけです。また、公墓は、命のバトンを感じ、家族との絆が深まる場所であり、家族とご先祖様をつなぐ幸せの象徴でもあります。この温かくて素晴らしい文化を後世に残していきたいと思うのです。

採石・原石部会、加工部会、関連部会、京都府支部 合同事業

第9回 石材加工講習会

2017年9月9日(土) 三和研磨工業株式会社本社・宇治工場(京都府)

- 第1部 講座「石材研磨の基礎知識」**
 講師:三和研磨工業(株) 技術開発課
 工場見学「三和研磨工業(株) 宇治工場」
- 第2部 実技講習**
 実技指導「技能士による手加工の技術指導」
 講師:京都府石材技能士会
 受講者加工課題「手加工 ビシャン仕上げ」
 講師:京都府石材技能士会
 受講者加工課題「手磨き 鏡面研磨仕上げ」
 講師:(有)坂口石材工芸・(株)大川石材
- 第3部 交流会** 参加者と京都府支部との交流会

「手加工」と「手磨き」を本格的に実習する人気の講習会を開催し、講座と実習の合計で、18名の方に参加していただきました。第1部は「研磨の基礎知識」を座学で学び、第2部では講師による実技指導を充実させ「本格的に加工を行う上での重要な要素」を受講者に説明、理解していただくようにしました。近年業界では、石材を加工する機会が減少しています。このような講習会に参加することで、「加工技術」を実際に学んでいただきながら、一人でも多くの方に「モノづくりの大切さ」を実感いただけるようにしたいと考えております。[加工部会長 大川弘展]



新入会員紹介	青森県	千葉県	千葉県	東京都
会員数:1,222名 (2017.10.18現在)	 (株)石のふくしま 会員代表:福嶋克義 設立:平成8年6月 業種:墓石	 (株)アトミ 会員代表:宮本英樹 設立:平成28年4月 業種:輸入	 南石材(株) 会員代表:南貴志 設立:明治20年 業種:加工	合同会社和泉石材店 会員代表:和泉亜弥沙 設立:平成28年12月 業種:墓石
山梨県	静岡県	愛知県	大阪府	高知県
(有)村上石材店 会員代表:村上昭仁 設立:明治 業種:加工、墓石	石清鈴木石材工業 会員代表:鈴木清仁 設立:昭和16年2月 業種:墓石	 小野石材店 会員代表:小野直行 設立:昭和3年 業種:加工、墓石	 (株)脇田石材 会員代表:脇田純司 設立:平成7年2月 業種:墓石、輸入	(有)伊野納骨堂 会員代表:尾崎 正 設立:昭和58年 業種:墓石

お墓ディレクター
NEWS

第14回お墓ディレクター検定試験 申込み受付中!



検定試験日:2018年1月24日(水)
会場:札幌・仙台・東京・大阪・高松・福岡
受付期間:10月25日~12月7日(消印有効)

今年度よりお墓ディレクター資格認定校となった『駿台トラベル&ホテル専門学校葬祭マネジメント学科』での講義がスタートしました。半数の生徒さんが高校を卒業したての10代と、とてもフレッシュで明るいクラスですが、どの講義も真剣に取り組んでいます。計14回の講義終了後、1月の検定試験に挑みます。彼らに負けず、あなたもお墓ディレクター資格取得を目指しませんか!?



検定試験対策用
「過去検定問題集2017」絶賛発売中!!

詳細は <http://www.japan-stone.org/ohaka/examination.html> をご覧ください。

2017年度 駿台トラベル&ホテル専門学校 毎月曜16:50~18:20

日時	講師	授業内容(案)
2017年9月25日	射場一之	お墓づくりに関わる者として大切なこと
2017年10月2日	遠妙寺住職 長澤宏昌	埋葬の歴史
2017年10月16日	長江曜子	海外のお墓事情
2017年10月23日	柴田 清	一般生活者のお墓に対する動向
2017年10月30日	山口康二	現代の墓地事情
2017年11月6日	原 伝	石材貿易と海外産地
2017年11月20日	小川長四郎	石材加工・現場施工
2017年11月27日	新田昭之助	石材のケア・メンテナンス
2017年12月4日	森田浩介	お墓の歴史と各宗派①
2017年12月11日	塩田 結	お墓の歴史と各宗派②
2017年12月18日	顧問弁護士 戸部秀明	お墓と墓地に関する法律
2017年12月25日	湯浅 篤	お墓の種類と宗教行事
2018年1月15日	中村卓史	石材の基礎知識と国内産地
2018年1月22日	谷 谷 正	お墓ディレクター検定2級直前対策勉強会

広島県支部・山口県支部合同 広報委員会開催

2017年9月5日(火) 東広島市

東広島市にて広島県支部、山口県支部合同で広報委員会が開催されました。初めて広報委員会に出席しましたが、「大変な作業なんだ」と率直な感想を持ちました。というのも会員の意見をまとめ、情報収集、提案、企画、実行という作業をするということは、現在のお墓事情を熟知したうえでさらに最新の情報に精通していなければならないからです。意見交換、思案など臨場感のある場面に遭遇し、支部と委員会の垣根を越えて情報を出し合うことで学べる機会が多くありました。『一線を超えて』新たな領域に踏み込むことも大事ということです。今回このような意見交換の場に参加させていただけたことに感謝するとともに、今後はより多くの方にもご参加いただき、石材業の活性化に繋がってほしいと思います。
[広島県支部長 藤井和幸]




ishiku 石工男子 49Dc **俺たち石工男子! Vol.1**

さわやかスマイルが印象的。
エントリーに自ら名乗りを上げた、生粋の石工男子!

有川佑樹

長崎県
(有)有川喜石材店

1982年生まれ A型
得意な作業:石組作業
座右の銘:思い立ったが吉日
仕事のこだわり:お客様の「想いを形に...」をモットーに施工しています。



次期会長候補者を承認 射場一之氏

次期役員改選にあたり、会長候補者を募集したところ、立候補者は射場一之氏1名でした。そして、第2回理事会において、審議、承認されました。これに伴い、支部長、地区長、部会長、委員長、副会長の推薦を受け付けます。会員は所属の支部臨時総会、部会、委員会に出席し、理事候補者を推薦してください。今後の理事会を経て、来年度6月に行われる定時総会にて新役員及び組織図を審議することとなります。[役員候補者管理委員長 藤原 巧]


事業案内2017 11月~12月
当会ホームページにカレンダーが表示されています。

11月16日(木) 東京都 第5回正副会長会議	11月22日(水)・23日(祝木) 東京都 中国・四国地区全体会議
11月28日(火)・29日(水) 東京都 九州・沖縄地区全体会議	12月5日(火) 東京都 第2回常任理事会

委員会・部会活動 11月~12月

11月16日(木) 東京都	ストーンショー運営委員会準備会	12月4日(月) 東京都	お墓ディレクター委員会
11月16日(木) 東京都	公正競争規約検討特別委員会	12月6日(水) 東京都	輸入卸商部会
11月29日(水) 東京都	広報委員会	12月19日(火) 大阪府	関連部会

今月の一冊



日本人のお墓(第1集・第2集)

セット価格 ¥4,320

お墓の仕事に携わる方々に、役立つ参考書となること間違いありません。お求めやすいお値段に改定されましたので日々の業務や新人教育の資料としてもぜひご利用ください。

事務局より

折り込みチラシについて

会員特別価格で折り込み広告を同封する代行作業を行っています。2か月に1度約1300社の会員企業向けに発送する石産協通信に同封することで、販売促進につながるひとつのツールとしてぜひご利用ください。